新刊紹介

BEWUSSTSEINSLEHRE IM BUDDHISMUS,

Von Tetsuji Yura.

從來歐米人の間に佛教を研究する人が少くはないのみならず、一部には熱心な信者さへ無いのではないが、これまで歐米に飜譯され紹介されたのは主として、經典がパリー語によつて書かれてゐる南方佛教と稱せられるものである。言ふまでもなく南方佛教は小乘に屬し、獨斷的であり、經驗的であり、苦行的であり、灰身滅智の涅槃に達することを理想とするものである。しかし佛教の精華は寧ろ北方佛教にあり、その中でも龍樹世親の二大士を經て發展し、支那・日本へ流傳した大乘佛教であると言はねばならぬ。人間意識の批判の上に立てられたその先驗的理想主義は大乘佛教成立以後の實にあらゆる東洋文明の母胎である。しかし如何せん、現存せる大乘經典は大部分が漢文で書かれてあるので歐米人にとつて讀破し難いものである上に、北方佛教の原典たる梵文經典は漢文よりは歐米人に解し易いものではあるが、今日は大半失はれてしまつたので、大乘佛教は歐米人によく知られてゐない。就中、唯識論は世親の豐富圓熟せる思想の一大體系をまとめたものとして、大乘佛教が後に支那・日本で非常な發展をとげる基本となつたものであるから、大乘佛教を學ぶものゝ基礎學になつてゐる。從つて歐米にも近來、唯識の研究が漸く勃興せんとしつゝある由である。世親の三十唯識論を註釋した成唯識論の梵文及びそれの佛文譯は一九二六年シルヴァン＝レヴィーによつて公刊され、成唯識論の漢文譯から佛文に重譯したものは一九二九年ヴァレー＝プーサンによつて公刊されたのであるが、恐らく一部少數の學者の利用するに止り、廣く讀まれないものと想像される。

由良哲次氏は西洋哲學專攻の學者であるが、佛教學にも精通して居られる。從つて君の佛教研究は煩瑣な訓詁的研究に陷るやうなことがなく、よく佛教の深いものを本質的に把捉するのに便宜な立場にある。この書は氏がハンブルク大學に在學中心理學の高級セミナールで講述されたものを訂正加筆されたものであるから、八十頁ほどのパンプレットに過ぎないのではあるが、唯識論を中心として巧みに大乘佛教の精粹を簡明に叙べたものである。まづ第一章に大乘佛教の歴史と特色を略叙し、第二章と第三章で佛教心理學に於ける八識を説明し、特に第三章で阿賴耶識を精しく説いて世親によつて大乘佛教に於ける先驗的理想主義的基礎が成立したこと、それは猶カントのコペルニクス的轉回に比すべきものだと説いてある。第四章は佛教に於ける意識の純粹現象學に於ける反法を説いてある。第五章には佛教道德論の基礎としての業論を説き、第六、七章で意識論に於ける理想主義と認識論及び形而上學との關係を述べてある。

佛教特有の專門語句を從來のまゝ自由に利用して、日本文でこれだけの著述をすることは、平易であるとは言へないが、必ずしも困難な業ではない。しかし參考書の少い西洋に於て、又古來長い歴史の間に用ひ馴らされて因襲的な種々の意味を附着してゐる佛教特有の考へ方や語句を、思索系統の全て異なるかつ語感の全く異なるドイツ語に然も平易に飜譯することは非常な困難があつたらうと思はれる。ドイツ語の持つ語感を十分に徹底して味ひえない紹介者には、この飜譯が、どの程度にまで成功してゐるか、よくは分らない。しかしこの書が大乘佛教をあまり知らない歐米人に、大乘佛教の概要を平易に簡單に知らしめる爲の著であることは、その序文によつても明らかであるが、その爲には、文章も平易であり、要領を得た手頃な著述であると信ずる。この書が、今やフランス・ドイツ・イギリス等で盛んになりかけてゐる唯識研究の爲に一つの有力なガイドとなり、延いては大乘佛教研究の爲に歐米人に對し一つの道を新しく通ずるものであることは期待して宜しからうと思ふ。ハンブルク大學の教授ウイリアム＝シュテルンが、この著に序文を書いて、その中で、「二樣の意味に於て深い感銘を受けた。その一つは吾等の今まで知つてゐる意識の考察とは非常に異なる相を示すと共に、しかも尙極めて親近の感じを與へた。」と述べてゐるのは、正しくこの書のもつ使命を理解した言であらう。（紹介者高橋俊乘）

昭和八年度講義題目

哲學

普通　田邊教授　哲學概論

特殊　田邊教授　認識・存在・行爲
　　高坂講師　歴史哲學序說

演習　田邊教授　Hegel: Phänomenologie des Geistes

西洋哲學史

普通　天野教授　近世哲學史
　　山内教授　中世哲學史

特殊　天野教授　カントの形而上學
　　山内教授　マテシスとロゴス
　　九鬼助教授　フランス現代哲學

演習　天野教授　Hegel: Vorlesungen über die Philosophie der Geschichte
　　山内教授　Platon; Theaetetus

印度哲學史

普通　本田講師　印度哲學史

特殊　本田講師　解脫方法論史

演習　本田講師　(1) Kaṇavamiçra: Tarkabhāṣā（前學年の續き）
　　(2) Çivāditya: Saptapadārthī